

# 保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(4)

## —アンケート調査に基づく分析—

多保田 治江

### はじめに

人間にとって一番身近な楽器は「声」である。乳幼児は母親や家族からのうたいかけや幼稚園・保育園で様々な題材・技法で作られた子どものうたに接して音楽的な感性や創造性を育て、豊かな表現力を養うこととなる。1993年に執筆した「保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(1)」(註1)では、幼稚園・保育園の現場で子どものうたがどのように取り扱われているか、どのような教材が選択されているかを実態調査することによって保育者養成における子どものうたの指導のあり方や望ましい歌唱教材の方向性を探った。考察の結果、保育者自身がうたうことを楽しむことが、うたうことの楽しさやムードを子どもたちと共有する方法の手がかりとなることが明らかになった。子どものうたは次から次へと新しいうたが作り出されている。もちろん「チューリップ」や「水あそび」のように明治時代から現代まで歌い継がれ定着した子どものうたもあるが、一過性の子どものうたもある。第一回の調査から十年経過した本年、改めてこの調査を実施し、保育者養成における子どものうたの指導のあり方や望ましい歌唱教材の方向性を探ることと、十年前のデータと比較検討することが本研究の目的である。

### アンケート調査の実施

調査内容は二部構成で作成した。

1. 幼稚園・保育園における子どものうたの指導法や選曲の配慮、音楽を媒介とした地域交流について
2. 幼稚園・保育園で2003年9月から2004年8月(最近一年間)に取り扱った子どものうたについて(北陸学院短期大学保育学科で使用している「幼児のうた楽譜集」(註2)より総数114曲を提示し、用いた月を回答していただく。リストにない曲は曲名を併記するという方法で実施。なお、「子どものうた」とは保育者が子どもとうたううた全てで、わらべうたやあそびうたも含む。)

### 調査対象

卒業生のほとんどが北陸三県に就職することもあり、北陸三県(富山県・石川県・福井県)の幼稚園・保育園より50園ずつ計100園を無作為に抽出し、調査を依頼した。

調査時期

2004年8月～9月

アンケート回収結果と考察

回収率

83園 83% [幼稚園 37園 74%, 保育園 46園 92%]

I-1 子どものうたを指導する時、伴奏をつける割合はどれくらいですか？

表1

	三歳未満児		三歳児		四歳児		五歳児		総計
	幼稚園	保育園	幼稚園	保育園	幼稚園	保育園	幼稚園	保育園	
全て伴奏をつける	3 17%	4 9%	11 30%	13 28%	10 27%	19 41%	11 30%	20 43%	91 29%
ほとんど伴奏をつける	7 39%	12 26%	19 51%	19 41%	22 59%	20 43%	22 59%	21 46%	142 45%
時々伴奏をつける	5 28%	21 46%	6 16%	12 26%	5 14%	6 13%	4 11%	5 11%	64 20%
範唱で指導する	3 17%	9 20%	1 3%	2 4%	0	1 2%	0	0	16 5%

年齢とともに伴奏をつけて子どものうたが指導される比率が高くなった。特に保育園において伴奏をつける割合が三歳未満児35%、三歳児69%、四歳児84%、五歳児87%と顕著に高くなった。

また、日本の子どものうたの場合、伴奏効果を生かして作曲された作品が多いため、徐々に伴奏をつけてうたう割合が増加したように思われる。この傾向は前回の調査と同じ結果であった。しかし、若干各クラスともに伴奏をつける指導が減る原因は、「子どものうた」にはわらべうたやあそびうたも範疇に入ると定義づけをしたためであろう。

I-2 伴奏にはどのような楽器を使用していますか？

表2

	三歳未満児		三歳児		四歳児		五歳児	
	幼	保	幼	保	幼	保	幼	保
ピアノ	14 78%	12 21%	32 71%	19 33%	32 71%	21 34%	33 72%	27 45%
ピアノ	11	2	23	7	22	6	22	13
ピアノ& 電子ピアノ・オルガン・キーボード	0	8	7	11	7	15	8	14
ピアノ& カスタネット・タンバリン手作り楽器	2	1	0	0	1	0	1	0
ピアノ&足踏みオルガン	0	0	1	0	1	0	1	0

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(4)

ピアノ&フォークギター&電子ピアノ・オルガン・キーボード	0	1	0	0	0	0	0	0
ピアノ&リコーダー&電子ピアノ・オルガン・キーボード	0	0	0	1	0	0	0	0
ピアノ&範唱	1	0	1	0	1	0	1	0
電子ピアノ・オルガン・キーボード	4 22%	38 67%	12 27%	38 66%	12 27%	38 62%	12 26%	33 55%
電子ピアノ・オルガン・キーボード	4	23	5	26	5	23	4	19
電子ピアノ・オルガン・キーボード&足踏みオルガン	0	2	0	0	0	0	0	0
電子ピアノ・オルガン・キーボード&ハーモニカ・鉄琴・鍵盤ハーモニカ	0	2	0	0	0	0	0	0
電子ピアノ・オルガン・キーボード&範唱	0	2	0	0	0	0	0	0
足踏みオルガン	0	2 4%	1 2%	0	1 2%	1 2%	1 2%	0
範唱(伴奏なし)	0	5 9%	0	1 2%	0	1 2%	0	0

幼稚園では伴奏楽器として各年齢ともに70%の割合でピアノが最も多く用いられていた。一方、保育園ではピアノよりも電子ピアノ・電子オルガン・キーボードが多く用いられていた。しかし、鍵盤楽器が主流となり伴奏されていることには変わりがない。一部の三歳未満児クラスで様々な楽器を用いて指導に工夫がされているように見受けられた。

前回の調査では保育園で足踏みオルガンが40%の割合で用いられていたが、今回の調査ではごく僅かであった。

I-3 指導する子どものうたの選曲に何か特別な配慮がありますか？

表3

	幼稚園	保育園	計
1 わらべうたを取り入れている	11	30	41
2 新しいうたを取り入れている	18	18	36
3 季節を感じられるうたを取り入れている	14	19	33
4 宗教(キリスト教・仏教)のうたを取り入れている	19	8	27
5 子どもが親しみやすいうたを取り入れている(動物が題材など)	5	11	16
6 アニメソングやテレビの幼児番組のうたを取り入れている	8	7	15
7 昔からうたわれているうたを取り入れている	2	6	8
8 子どもの声域に合ったうたを取り入れている	1	4	5
9 楽しいうたを取り入れている	2	2	4
10 月の活動・行事に相応しいうたを取り入れている	1	2	3
うたいやすいうたを取り入れている(曲の長さ)	1	2	3
リズムカルなうたを取り入れている	1	2	3
心に残ると思われるうたを取り入れている(はじめの一步 シアワセ)	0	3	3
14 手話のうたを取り入れている	1	1	2
美しいうたを取り入れている	1	1	2
16 あそびに繋がるうたを取り入れている	1	0	1

多保田 治 江

マザーグースのうたを取り入れている	0	1	1
夢のあるうたをうたり入れている	0	1	1
未満児には繰り返しの多いうたを取り入れている	0	1	1

今回の結果で注目すべきことは「わらべうたを取り入れている」と回答した園が全体の49%であったことである。次いで「新しいうたを取り入れている」と回答した園が43%、「季節を感じられるうたを取り入れている」と回答した園が40%であった。

I-4 子どものうたい方に対してどう感じられていますか？

うたの好みについて

表4-1

	総数	三歳未満児		三歳児		四歳児		五歳児	
		幼	保	幼	保	幼	保	幼	保
リズムカルなうたを好む	13	0	2	1	2	2	0	2	4
新しいうたを好む	10	0	0	2	0	2	1	0	5
身近なものを題材としたうたを好む	6	1	0	0	0	4	1	0	0
テレビの主題歌を好む	5	0	0	0	0	4	0	1	0
楽しく身体を動かしながらうたうたを好む	3	0	0	1	2	0	0	0	0
メロディの美しいうたを好む	2	0	0	0	0	0	2	0	0
ストーリーのある歌詞のうたを好む	2	0	0	0	0	0	0	1	1
リズムやテンポが一定しているうたを好む	1	0	0	1	0	0	0	0	0
ユーモアのある歌詞のうたを好む	1	0	0	0	0	1	0	0	0
静かなうたが苦手である	1	0	0	0	0	1	0	0	0

うたい方について

表4-2

	総数	三歳未満児		三歳児		四歳児		五歳児	
		幼	保	幼	保	幼	保	幼	保
うたうことが楽しそうである 元気いっぱいうたう	57	3	9	11	14	7	5	5	3
身体で表現しながらうたおうとする 身体で表現しながら楽しそうにうたう(身体や首を前後・左右に揺らしたり、手を叩いたり、足をドンドン踏む)	29	5	12	4	3	2	1	1	1
簡単な振りを加えると楽しんでうたう	2	2	0	0	0	0	0	0	0
リズムが取れるようになる	1	0	0	0	0	0	1	0	0
リズムカルな部分だけを早く覚えてうたう	1	0	0	1	0	0	0	0	0
リズムがずれる時がある	1	0	0	1	0	0	0	0	0
リズムカルなうたは、のりすぎて怒鳴り声になる	1	0	0	0	0	1	0	0	0
うたのジャンルによって興味の度合いが違う(手あそびうたに興味を持つ)	2	0	2	0	0	0	0	0	0
知っている部分や気に入った部分やさびの部分大きな声でうたう のってうたう	6	1	4	1	1	0	0	0	0
メロディを覚えてから歌詞を覚える傾向がある	2	0	0	0	0	2	0	0	0
大好きなものを題材としたうたはすぐ覚え、口ずさむ	1	0	1	0	0	0	0	0	0
好きなうたは元気一杯でうたう	11	1	3	1	1	0	2	0	3
好きなうた・新しいうたは早く覚える	1	0	0	0	0	0	0	1	0
好きなうたは徐々にらんぼうにうたう	5	0	0	0	0	1	1	0	3
うたい方に個人差がある(明確な発音の子、語尾だけうたう子、リズムだけを身体で取る子、うたわない子特に男児)	18	2	5	4	1	0	2	1	4

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(4)

入園当初はうたうことに対して個人差がみられる(うたに興味を示さない子どもがいる)	1	1	0	0	0	0	0	0	0
伴奏を入れるとうたわない子どもがいる	1	0	1	0	0	0	0	0	0
伴奏をよく聴いてうたう	1	0	0	0	1	0	0	0	0
伴奏のないうたは音程が不確かである	2	0	0	0	0	0	1	0	1
繰り返したうたによってうたえるようになる	15	1	3	0	1	4	2	3	1
同じ歌詞の繰り返し部分は声をはりあげてうたう	1	1	0	1	0	0	0	0	0
二歳児になると保育士と一緒にうたうようになる	1	0	1	0	0	0	0	0	0
満三歳を過ぎると最初から最後までうたうようになる	1	0	1	0	0	0	0	0	0
音程をほとんどはずさずにうたう	5	0	1	0	0	1	2	1	0
正しい音程でうたうことは難しい 一本調子になる	24	0	0	6	10	0	4	0	4
最近、高音が出ない子ども、声量が小さい子どもが多い	6	0	0	0	0	0	0	5	1
キーが高くなるとじゃばり声になったり、急に歌声が弱くなったりする	1	0	0	0	0	0	0	0	1
大きな声でうたう	4	1	0	0	0	0	3	0	0
のびのびとした歌声が出るようになる	1	0	0	0	0	0	0	1	0
大きな声を出そうとすると、怒鳴り声になる	55	0	6	1	14	6	14	4	10
大きな声で怒鳴るようにうたうことが元気あるよいうたの方だと思っている	3	0	0	0	0	1	2	0	0
大きな声に気持ちが向くと一本調子になる	1	0	0	0	1	0	0	0	0
気分がのつてうたうと大きな声でうたい、伴奏とずれてしまうことがある	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ふざけたり、怒鳴ってうたうことがある	2	0	0	0	1	0	1	0	0
声を出すだけで精一杯である	2	0	0	1	1	0	0	0	0
優しくうたうようにいうと弱弱しい歌声になる	4	0	0	0	1	2	0	0	1
美しい声の意味がわからない	3	0	0	0	0	0	0	1	2
元気な歌声は続かない	1	0	0	0	0	0	0	0	1
歌声が小さすぎたり、怒鳴ったりする時がある	1	0	0	1	0	0	0	0	0
速いテンポのうたも無理なくうたう	1	0	0	0	0	0	0	0	1
速いテンポのうたはうたいづらいようである	1	1	0	0	0	0	0	0	0
うたに慣れてくるとテンポが速くなる	1	0	0	0	0	0	0	0	1
気に入ったうたや親しんだうたは積極的にうたう	12	0	0	0	3	4	3	0	2
ピアノ伴奏があると、表情も硬くうたう	2	0	0	0	2	0	0	0	0
新しいうたに対して初めは消極的であるが、うたえるようになると楽しそうである	1	0	0	0	0	0	0	1	0
新しいうたの初回は表情に楽しさがない	1	0	0	0	0	0	0	0	1
新しいうたがなかなかうたえない	1	0	0	0	0	1	0	0	0
うたによって表情も変化する	1	0	0	0	0	0	0	1	0
メロディが美しくピアノ伴奏がきれいなうたはイメージが膨らむ	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ことばのリズムを楽しんでいる	2	0	2	0	0	0	0	0	0
歌詞の細かな部分まで注意深くうたう	10	0	0	1	1	2	3	2	1
歌詞の細かな部分までは注意深くうたえない	4	0	0	0	0	0	1	1	2
擬音や掛け声は特に興味を持ってうたう	1	0	0	0	0	1	0	0	0
口の開け方が小さい	1	0	0	0	0	1	0	0	0
声域が狭い	1	0	0	1	0	0	0	0	0
うたう時の姿勢が悪い	1	0	0	0	0	0	1	0	0
音楽を感じてうたうようになる(歌詞やリズムを感じてうたう 優しい 力強い)	30	0	0	0	0	1	7	9	13
輪唱や2部合唱ができるようになる	1	0	0	0	0	0	0	1	0

多保田 治 江

保育者や他の子どもとの関係について

表4-3

	総数	三歳未満児		三歳児		四歳児		五歳児	
		幼	保	幼	保	幼	保	幼	保
保育者のうたい方を真似てうたう 保育者の存在や雰囲気作りが大切である	50	5	17	4	3	3	5	2	11
保育者や友達とうたうことが楽しそうである	5	0	2	3	0	0	0	0	0
保育者が一緒にうたうと最後までうたえる	1	0	1	0	0	0	0	0	0
歌声を保育士に聞かせに来る	1	0	1	0	0	0	0	0	0
保育者の言葉かけでうたい方が変わる	1	0	1	0	0	0	0	0	0
友達と一緒に声を出すことやうたうことを楽しむ	17	0	0	0	0	2	4	4	7
他の子どもの歌声を聞き、うたの雰囲気を楽しむ	2	0	0	1	0	0	0	0	1
元気よくうたう友達がいると皆大きな声でうたう 友達と声の大きさを競う傾向がある	3	0	1	0	2	0	0	0	0
三歳児に影響を受けながらうたおうとする	1	1	0	0	0	0	0	0	0
歌詞カードを見ながら子ども同士でうたう時がある	1	0	0	0	0	0	0	1	0
年齢的に難しいうたでも4・5歳児が楽しくうたっていると喜んでうたう	1	0	0	1	0	0	0	0	0
小グループずつみんなの前でうたう機会があると意欲的にうたう	1	0	0	1	0	0	0	0	0
クラス構成によってうたの好みが違う	1	0	0	1	0	0	0	0	0
毎年クラス全体で気に入るうたができる	1	0	0	0	0	1	0	0	0

その他

表4-4

	総数	三歳未満児		三歳児		四歳児		五歳児	
		幼	保	幼	保	幼	保	幼	保
話すことよりうたうことの方がことばを出しやすい	1	0	1	0	0	0	0	0	0
絵本を見ている時やごっこあそびの中で自然にうたを口ずさんでいる	3	0	2	0	1	0	0	0	0
メロディが美しく歌詞の良いうたは自然に受け入れ口ずさむ	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ペープサートやパネルシアターを用いると喜んでうたう	4	1	1	0	2	0	0	0	0
童謡の絵本が好きである	1	0	0	1	0	0	0	0	0
うたがあそびとなり保育者と心を通わす楽しいものとなる	1	0	1	0	0	0	0	0	0
日常生活の中で自然とうたを口ずさんでいる(替えるうたを作る 日本語であそぼうのじゅげむ)	5	0	0	0	2	0	1	0	2
わらべうたや童謡はあそびの中で口ずさむ	1	0	0	0	1	0	0	0	0
縦割り保育なので三歳児の時はずうたえなくても後日うたえるようになる	0	0	0	0	0	0	1	0	0

保育者からの意見はうたの好み・うたい方・保育者や他の子どもとの関係・その他に大きく4つに分類できる。

うたの好みでは「リズムカルなうたを好む」が今回の調査においても前回の調査においても第1位であった。第2位「新しいうたを好む」、第3位「身近なものを題材としたうたを好む」という回答は今回初めてのものであった。

うたい方では第1位の「うたうことが楽しそうである 元気いっぱいうたう」は特に三歳児クラスで一番寄せられた回答であった。第2位の「大きな声を出そうとすると、怒鳴り声になる」は各

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(4)

年齢のクラスから回答があったが、特に四歳児クラスで一番寄せられた回答であった。第3位の「音楽を感じてうたうようになる」は四歳児クラス・五歳児クラスのみで特に五歳児クラスで一番寄せられた回答であった。第4位の「身体で表現しながらうたおうとする、身体で表現しながら楽しそうにうたう」は三歳未満児クラスで一番寄せられた回答であった。

保育者や他の子どもとの関係では第1位の「保育者のうたい方を真似てうたう、保育者の存在や雰囲気作りが大切である」が各年齢のクラスともに一番回答が多かった。第2位の「友達と一緒に声を出すことやうたうことを楽しむ」は四歳児クラス・五歳児クラスのみで回答であった。

その他では「日常生活の中で自然とうたを口ずさんでいる」「絵本を見ている時やごっこあそびの中で自然にうたを口ずさんでいる」「メロディが美しく歌詞の良いうたは自然に受け入れ口ずさんでいる」「わらべうたや童謡はあそびの中で口ずさんでいる」など一斉活動ではないいろいろな場面で子どもが自発的に口ずさんでいることが分かった。

縦割保育をしている園からは「三歳児の時はうたえなくても後日うたえるようになる」という回答が寄せられたが、独自の保育をプラスに生かした方法だと思われた。

I-5 地域と密着した音楽に関する活動がありますか？

表5

		幼稚園	保育園
園	・お祭りで鼓笛隊演奏やマーチングをする	4	4
	・老人施設で鼓笛隊演奏をする	0	3
	・花まつりでうたう 手遊びを披露する	0	2
	・地域の祭りで民謡や盆踊りを踊る	0	3
	・デイケアセンターやディサービスセンターでうたう 楽器あそびをする	0	2
	・地域のコンサートに園児が参加する(幼年消防クラブ) (子育て支援によるジャズコンサート)	0	2
外	・敬老会で民謡を踊る うたう	0	2
	・七夕飾りを地域の方にプレゼントする時、うたもプレゼントする	1	0
	・病院に慰問し、うたう	1	0
	・クリスマスキャロル(地域を巡る)を行う	1	0
	・地域の祭りでうたう	0	1
内	・近くの高校の生徒による音楽会を開催する	0	5
	・演奏家が地域にいらっしゃる時、演奏していただく	2	1
	・地域の方に園のコンサートへの参加を呼びかける	1	2
	・地域に伝わる獅子舞と和太鼓を組み合わせ保育に取り入れている	0	2
	・夏祭りに地域で伝わる盆踊りを子どもたちや保護者、地域の方々と共に踊る	0	2
	・近くの中学校の生徒による音楽会を開催する	1	0
	・津軽三味線の会を園で開催している	0	1

園内では、中学生や高校生や地域の演奏家による音楽会など子どもにとって聞く活動が中心となる。また、園外では、地域のお祭りへの参加、老人の方々と音楽を通しての触れ合い、病院への慰問、クリスマスキャロルなど活動が表現活動の発表の場となることが多い。

盆踊りや民謡・獅子舞・和楽器に親しむことは、目から、耳から、身体全体で「自国の音楽」に触れる機会を持つこととなるので良いことであると思われる。

I-6 うたの指導について養成校に要望などございましたら、お書き下さい。

表6

	幼	保
・うたが好きと言える先生を育てて欲しい	0	2
・わらべうたやあやしうたをうたえるようにしてきて欲しい	0	3
・昔のうたをたくさん覚えさせて欲しい(昔話のうたをたくさん覚えさせて欲しい)	0	1
・子どもたちと楽しくうたえる保育者を育てて欲しい	3	0
・うたをたくさん覚えさせて欲しい	0	1
・あそびうたをたくさん覚えさせて欲しい 自分のものでうたえるようにして欲しい	1	3
・季節のうたをたくさん覚えさせて欲しい	0	1
・弾き歌いの技術を身に付けさせて欲しい	0	4
・正しい音程でうたえるようにして欲しい	1	1
・美しい声で歌唱指導ができる先生を育てて欲しい	2	1
・いろいろなうたを自分のものでうたえるようにして欲しい	0	1
・実習時に積極的に歌唱指導をするように勧めて欲しい	1	0
・現状で十分である	2	0
・新しいうたを紹介して欲しい	1	0
・子どもたちと楽しんでうたえるうたを紹介して欲しい	1	0
・さまざまな歌唱指導方法を紹介して欲しい(補助教材の使い方)	5	1
・昔からうたいがれた童謡やわらべうたを大事に指導して欲しい	0	1
・メロディが美しい讃美歌や聖歌を紹介して欲しい	1	0
・うたのレパートリーを多く持って欲しい	5	0
・うたの雰囲気を感じられる伴奏が弾けるように指導して欲しい	1	0
・テキストの楽譜が難しい	0	1
・自信を持ってピアノ伴奏ができるようにして欲しい	1	0
・現職教育でヴォイストレーニングをして欲しい	0	1

II-1 幼稚園・保育園でうたわれている子どものうた

2003年9月から2004年8月(最近一年間)に幼稚園・保育園でうたわれた子どものうたは、こちらから提示した114曲と保育現場から345曲の子どものうたが挙げられ、総計459曲について調査を行った。本研究では、使用頻度の多い子どものうた総合ベスト50と年齢別ベスト50について分析・考察し、1993年に行って得られた結果と比較検討する。





多保田 治 江

表8

順位	総合ベスト10	クラス数 %	幼稚園 保育園	順位	園 数 %	幼稚園 保育園
1	こいのぼり	275 87.9%	1 106 1 169	3	79 95.2%	5 34 3 45
2	うれしいひなまつり	261 83.4%	1 106 4 155	4	78 94.0%	5 34 7 44
3	バスごっこ	259 82.7%	3 99 2 160	1	80 96.4%	1 35 3 45
4	七夕さま	254 81.2%	4 96 3 158	12	73 88.0%	11 30 10 43
5	とんぼのめがね	241 77.0%	4 96 6 145	6	77 92.8%	5 34 10 43
6	かたつむり	226 72.2%	9 82 8 144	6	77 92.8%	8 32 3 45
7	あわてんぼうのサンタクロース	222 70.9%	11 75 5 147	14	72 86.7%	16 29 10 43
	これくらいのおべんとぼこに	222 70.9%	10 78 8 144	11	74 89.2%	11 30 7 44
9	さんぼ	211 67.4%	6 92 21 119	4	78 94.0%	1 35 10 43
	とんとんとんとんひげじいさん	211 67.4%	8 83 16 128	1	80 96.4%	1 35 3 45

順位	前回の総合ベスト10	クラス数 %	園 数
1	こいのぼり	235 88.0%	2位 71
2	七夕さま	206 77.2%	16位 64
3	かたつむり	202 75.7%	9位 67
4	うれしいひなまつり	196 73.4%	2位 71
5	おかあさん	193 72.3%	1位 73
6	あわてんぼうの サンタクロース	192 71.9%	6位 68
7	とんぼのめがね	188 70.4%	12位 65
	バスごっこ	183 68.5%	6位 68
9	はをみがきましょう	179 67.0%	6位 68
10	どんぐりころころ	174 65.2%	12位 65

最も多くの子どもたちにうたわれている子どものうたは「こいのぼり」で使用率は87.9%であった。このうたをうたっている幼稚園・保育園の数は79園（95.2%）で園数としては第3位であった。その内訳は、三歳未満児～五歳児46園、三歳児～五歳児25園、三歳未満児～四歳児3園、三歳未満児・三歳児2園、三歳未満児・四歳児1園、三歳児・四歳児2園であった。うたう期間が限られたうたではあるが「子どもの日」のうたとして親しまれているので前回の調査においても第1位であった。

#### 保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(4)

第2位の「うれしいひなまつり」は「雛祭り」に関する代表的な子どものうたで使用率83.4%であった。全ての年齢でベスト10に入っていた。また、幼稚園のうたっているクラス数では第1位、保育園では第4位であった。うたう期間が2月・3月と限られたうたではあるが、幼稚園・保育園の全ての子どもがうたっている子どものうたとしても61園と「こいのぼり」に次いで多かった。

第3位の「バスごっこ」は「こいのぼり」や「うれしいひなまつり」とは異なり一年を通してうたわれていた。使用率82.7%で、全ての年齢でベスト10に入っていた。この子どものうたをうたっている幼稚園・保育園の数は一番多く80園(96.4%)であった。

第4位の「七夕さま」は「七夕祭り」に関する代表的な子どものうたで使用率81.2%であった。保育園の三歳未満児クラスを除き、年齢別ベスト50のベスト10に入っていた。このうたもうたう期間が6月・7月と限られている。また、うたっている幼稚園・保育園が73園で順位が12位であるものの行事のうたは全ての子どもがうたうのでクラス順位と園数順位が一致しなかったように推察される。前回の調査においても同じ傾向であった。

第5位の「とんぼのめがね」は6月～11月、第6位の「かたつむり」は5月～7月、第7位の「あわてんぼうのサンタクロース」は11月・12月にうたわれていた。ここまでの7曲は、前回調査した総合ベスト10にも入っていた子どものうたであった。

第7位の「これくらいのおべんとぼこに」、第9位の「とんとんとんとんひげじいさん」はいずれもあそびうたである。また、「さんぽ」は宮崎 駿監督の「となりのトトロ」から生まれた子どものうたで1987年に作られたうたである。

ベスト10には入れなかったが、幼稚園では「どんぐりころころ」が多くの子どもたちにうたわれているうた第6位、保育園では「まめまき」が第6位であった。

前回第5位の「おかあさん」は今回第20位、第9位の「はをみがきましょう」は今回第15位、第10位の「どんぐりころころ」は今回13位であった。

表9 年齢別 よくうたわれている子どものうたパスト50

順位	三歳未満児		三歳児	
	幼稚園	保育園	幼稚園	保育園
1	どんぐりころころ	13 こいのぼり	43 パスごっこ	34 こいのぼり
2	七たさま	12 けんこつ山のためきさん	42 こいのぼり	33 パスごっこ
3	とんとんとんとんひげじさん	11 チューリップ	41 とんほのめがね	33 うれしいひなまつり
4	おおきな栗の木の下で	10 とんとんとんとんひげじさん	40 うれしいひなまつり	32 これくらいのおべんとぼこに
5	とんほのめがね	9 こぶたぬきつねこ	41 どんぐりころころ	31 セタさま
6	かえるの合唱	8 とんほのおまわりさん	40 とんとんとんとんひげじさん	30 とんほのめがね
7	かたつむり	7 ぞうさん	39 チューリップ	29 あわてんぼうのサンタクロース
8	チューリップ	6 パスごっこ	38 さたんぼ	28 おおきな栗の木の下で
9	うれしいひなまつり	5 うれしいひなまつり	39 さんぼ	27 かんたつむり
10	おおきな栗の木の下で	4 おおきな栗の木の下で	37 七たさま	26 さんぼ
11	こいのぼり	3 これくらいのおべんとぼこに	36 はをみがきまじょう	25 まめまき
12	はをみがきまじょう	2 こえるの合唱	37 おつかいありさん	27 かえるの合唱
13	一匹のねずみ	1 コンコンクシヤンのうた	37 これくらいのおべんとぼこに	26 チューリップ
14	いぬのおまわりさん	8 七たさま	38 おおきな栗の木の下で	26 とんとんとんとんひげじさん
15	おはなしゆびさん	7 まめまき	35 おかあさん	37 おしよがつ
16	けんこつ山のためきさん	6 大きなたいこ	34 小鳥のうた	36 はをみがきまじょう
17	おかあさん	5 おもちやのチャチャチャ	35 かえるの合唱	24 まつぼっくり
18	小鳥のうた	4 どんぐりころころ	36 一匹のねずみ	23 うみ
19	さんぼ	3 とんほのめがね	34 おしよがつ	22 雨ふりくまの子
20	ぞうさん	2 おはなしゆびさん	34 てをたたまじょう	21 一匹のねずみ
21	てをたたまじょう	1 てをたたまじょう	34 あくしゆでこんにちは	22 コンコンクシヤンのうた
22	朝の歌	6 水あそび	33 あわてんぼうのサンタクロース	先生とおともだち
23	あわてんぼうのサンタクロース	5 一匹のねずみ	33 うみ	けんこつ山のためきさん
24	こぶたぬきつねこ	4 かたつむり	32 コンコンクシヤンのうた	とけいのうた
25	これくらいのおべんとぼこに	3 あがり目さがり目	32 先生とおともだち	とけいのうた
26	アイアイ	2 うみ	31 いぬのおまわりさん	21 どんぐりころころ
27	雨ふりくまの子	1 おつかいありさん	30 お花がわらった	さんぼ
28	おしよがつ	0 はをみがきまじょう	29 とけいのうた	おはななてないき
29	おつかいありさん	0 まつぼっくり	28 ふしぎなボケット	おつかいありさん
30	コンコンクシヤンのうた	0 アイアイ	31 雪のペンキやさん	雪のペンキやさん
31	とけいのうた	0 あわてんぼうのサンタクロース	30 ありさんのおはなし	いぬのおまわりさん
32	まめまき	0 雨ふりくまの子	28 けんこつ山のためきさん	てをたたまじょう
33	雪のペンキやさん	0 おかあさん	28 こぶたぬきつねこ	雪のごぼうず
34	うみ	4 おしよがつ	27 せつけんさん	おもちやのチャチャチャ
35	大きな古時計	3 さんぼ	26 雨ふりくまの子	水あそび
36	しあわせならてをたごう	2 お花がわらった	26 ぞうさん	おかあさん
37	山の音楽家	1 かわいいかくれんぼ	25 でぶいもやんちびいもちゃん	おてらのおしよさん
38	アイスクリーム	0 小鳥のうた	24 すてきなパパ	ジングルベル
39	あくしゆでこんにちは	0 小さなかわ	24 まつぼっくり	アイスクリーム
40	ありさんのおはなし	0 とけいのうた	24 まめまき	あくしゆでこんにちは
41	大きなたいこ	0 ふしぎなボケット	23 水あそび	こぶたぬきつねこ
42	おほけなてないき	0 雪のごぼうず	22 大きなたいこ	こぶたぬきつねこ
43	おもちやのチャチャチャ	0 雪のペンキやさん	23 アイアイ	しあわせならてをたごう
44	しゃぼんだま	0 先生とおともだち	22 きのこ	なべなべをこぬけ
45	ジングルベル	0 アイスクリーム	20 シングルベル	山の音楽家
46	すてきなパパ	0 おてらのおしよさん	20 世界のこどもたちが	きのこ
47	せつけんさん	0 おほけなてないき	15 やぎさんゆび	お花がわらった
48	先生とおともだち	0 おんまはみんな	15 山	かごめ
49	小さなかわ	0 トマト	15 山の音楽家	ごんべさんの赤ちゃん
50	でぶいもやんちびいもちゃん	0 水あそび	15 山	とんでつたバナナ
	まつぼっくり	0 やぎさんゆび		
	水あそび	0 ゆびでゆびで		

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(4)

順位	四 歳 児		五 歳 児	
	幼稚園	保育園	幼稚園	保育園
1	うれしいひなまつり	こいのぼり	うれしいひなまつり	あわてんぼうのサンタクロース
2	こいのぼり	かたつむり	こいのぼり	七夕さま
3	さんぽ	七夕さま	大きな古時計	バスごっこ
4	七夕さま	うれしいひなまつり	七夕さま	こいのぼり
5	とんぼのめがね	あわてんぼうのサンタクロース	バスごっこ	一年生になったら
6	バスごっこ	おしよがり	さんぽ	うれしいひなまつり
7	雨ふりくまの子	かえるの合唱	一年生になったら	おもいでのアルバム
8	どんぐりころころ	バスごっこ	おもいでのアルバム	とんぼのめがね
9	あわてんぼうのサンタクロース	これくらのいのおべんとぼこに	カレンダーマーチ	雨ふりくまの子
10	これくらのいのおべんとぼこに	とんぼのめがね	世界中のこどもたちが	大きな古時計
11	きのこと	まめまき	とんぼのめがね	24 まめまき
12	おしよがり	23 おほげなんてないさ	23 おほげなんてないさ	22 かたつむり
13	かたつむり	22 とけいのうた	あわてんぼうのサンタクロース	22 かたつむり
14	はをみがきましよう	21 雨ふりくまの子	33 かたつむり	さんぽ
15	一匹のねずみ	21 うみ	32 まめまき	21 おかあさん
16	とんとんとんとんひげじいさん	はをみがきましよう	30 おしよがり	りみ
17	おかあさん	20 おおきな栗の木の下で	30 どんぐりころころ	20 これくらのいのおべんとぼこに
18	しあわせならてをたたこう	チュウリップ	きのこと	はをみがきましよう
19	まめまき	なべなべそこぬけ	北風小僧の義太郎	20 おしよがり
20	うみ	一匹のねずみ	29 これくらのいのおべんとぼこに	おしよがり
21	おおきな栗の木の下で	おてらのおしよがり	29 これくらのいのおべんとぼこに	なべなべそこぬけ
22	大きな古時計	さんぽ	29 これくらのいのおべんとぼこに	まつぼっくり
23	かえるの合唱	まつぼっくり	とんとんとんとんひげじいさん	かえるの合唱
24	ジャンケン	雪のペンキやさん	かえるの合唱	19 おおきな栗の木の下で
25	そらだつたらしいいな	コンコンクシャンのうた	雨ふりくまの子	18 おてらのおしよがり
26	小さないわ	おかあさん	28 おかあさん	25 世界中のこどもたちが
27	山の音楽家	おかあさん	27 すてきなババ	チュウリップ
28	すてきなババ	ジャンケルベル	うみ	17 チュウリップ
29	先生とおともだち	とんとんとんとんひげじいさん	26 南の島のハメハメハ大王	とけいのうた
30	てをたたきましよう	大きな古時計	25 小さな世界	16 どんぐりころころ
31	雪のペンキやさん	げんこつ山のためきさん	雪のペンキやさん	かごめ
32	世界中のこどもたちが	すうじのうた	24 おおきな栗の木の下で	15 きのこと
33	アイスクリーム	どんぐりころころ	24 おおきな栗の木の下で	こおろぎ
34	チュウリップ	ありさんのおはなし	23 ともだち賛歌	14 南の島のハメハメハ大王
35	おほげなんてないさ	小さないわ	23 ともだち賛歌	コンコンクシャンのうた
36	おもいでのアルバム	てをたたきましよう	23 ともだち賛歌	手のひらを太陽に
37	カレンダーマーチ	水あそび	23 ともだち賛歌	水あそび
38	北風小僧の義太郎	アイスクリーム	22 とけいのうた	一匹のねずみ
39	でぶいもちゃんちひいもちゃん	おもちゃのチャチャチャ	22 とけいのうた	とんとんとんとんひげじいさん
40	とけいのうた	先生とおともだち	山の音楽家	アイスクリーム
41	おてらのおしよがり	とんぼのめがね	アイスクリーム	13 アイスクリーム
42	コンコンクシャンのうた	かごめ	おもちゃのチャチャチャ	ありさんのおはなし
43	なべなべそこぬけ	しあわせならてをたたこう	しあわせならてをたたこう	すうじのうた
44	ふしぎなポケット	雪のこぼろ	なべなべそこぬけ	小さないわ
45	まつぼっくり	あくしゅでこんにちは	20 うさぎ野原のクリスマス	12 しあわせならてをたたこう
46	南の島のハメハメハ大王	きのこと	20 うさぎ野原のクリスマス	そらだつたらしいいな
47	あくしゅでこんにちは	こおろぎ	こおろぎ	カレンダーマーチ
48	朝の歌	12 こおろぎ	白熊のジェンカ	雪のこぼろ
49	ありさんのおはなし	そうだつたらしいいな	21 白熊のジェンカ	あくしゅでこんにちは
50	おつかいありさん	ふしぎなポケット	19 てをたたきましよう	あんだがたどき
	白熊のジェンカ	小鳥のうた	18 みどりのマーチ	おもちゃのチャチャ
	小さな世界	南の島のハメハメハ大王	森のくまさん	ごんべさんの赤ちゃん
	山のワルルン			たき火
				とんとつたババナ

多保田 治 江

総合ベスト50では上位にランキングされるが、年齢別ベスト50では下位である子どものうたは次の通りである。

第21位	「一匹ののねずみ」	幼稚園五歳児	第49位	
第22位	「コンコンクシャンのうた」	幼稚園四歳児	第41位	
		幼稚園五歳児	第49位	
第23位	「おばけなんてないさ」			保育園三歳未満児 第47位
第24位	「とけいのうた」			保育園三歳未満児 第41位
第24位	「まつぼっくり」	幼稚園四歳児	第41位	

上記に挙げたうたは、各年齢のクラスでうたわれ、総合すると上位にランクされるうたであると推察される。

一方、総合ベスト50では下位にランキングされるが、年齢別ベスト50ではベスト10に入る子どものうたは次の通りである。

三歳未満児

第28位	「げんこつ山のたぬきさん」			保育園三歳未満児 第2位
第37位	「こぶたぬきつねこ」			保育園三歳未満児 第5位
第31位	「いぬのおまわりさん」			保育園三歳未満児 第6位
第49位	「ぞうさん」			保育園三歳未満児 第6位

五歳児

第30位	「大きな古時計」	幼稚園五歳児	第3位	保育園五歳児 第7位
第44位	「おもいでアルバム」	幼稚園五歳児	第7位	保育園五歳児 第7位

上記に挙げた歌は、子どものうたの中でも、うたう年齢が決まっているうたであると推察される。

おわりに

子どもの表現活動には、「一人一人の子ども」と「同じ場にいる他の子ども」と「保育者」とのトライアングルの関係に重要な手がかりがあるということが筆者の持論であるが、今回の調査において子どものうたい方に関しての調査結果の中に子どもや保育者の姿に当てはまるものがあった。三者が「ともに響き合う」ことによってうたうことも含めて表現活動が子どもと保育者に満ち足りたものとなる。子どもへのことばかけ、同じ場で生活すること、一緒にあそぶことを通しての信頼関係ができるとさらに豊かに「響き合う」ことができるであろう。様々な保育形態があり、年齢別クラスもあれば、縦割保育の園もある。保育時間も様々である。子どもの求めるうたと保育者が教材としたうたが一致した時、子どもの集中力を高め、意欲を持ってうたに取り組むことができる。

#### 保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(4)

子どもの成長発達に即した適切な教材の選択と人的環境である保育者の音楽に対する姿勢や態度が保育における音楽環境に大きな影響を与える。子どものうたに関して保育の現場が今何を子どもたちとともにうたい、その問題点は何かを知る調査結果となったと思われる。

幼稚園・保育園100園に対してのアンケート調査に基づき分析したが、今回は第一報で継続研究とし、次回は個々の子どものうたについて検討したい。

#### 附記

ご協力をいただいた北陸三県の幼稚園・保育園の先生方に対し、貴重なる資料を得させていただきました感謝しております。

#### 註

1. 多保田治江「保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(1)」北陸学院短期大学紀要 第25号 1993年
2. 小林 美実編「[幼児の歌楽譜集] 東京書籍 2002年